

京城帝國大學ニ關スル件第一回審査委員會

大正十三年四月十九日(土曜日)本院事務所

ニ於テ開會

出席者

濱尾議長

一本副議長

審査委員長

久保田顧問官

審査委員

推
審
院

倉富顧問官

山縣顧問官

山川顧問官

平沼顧問官

國務大臣

清浦内閣總理大臣

江本文部大臣

説明員

佐竹法制局長官

黒崎法制局参事官

別府拓殖事務局長

北島拓殖事務局書記官

長野

朝鮮總督府
學務局長

二上書記官長

村上書記官

堀江書記官

(午後一時四十分開會)

久保田委員長開會ヲ宣ス

清浦内閣總理大臣ヨリ本御諮詢案タル勅令案制定ノ理由ノ概要ニ付説明アリ

久保田委員長ヨリ新聞記事ニ依レハ朝鮮ニ於テハ既ニ大學豫科ノ生徒募集ヲ為シタリトノコトナルカ其ノ事實ノ有無如何、尚之ヲ事實トセハ其ノ募集命令ヲ示サレタキ旨ノ質問陳述アリ

長野朝鮮總督府學務局長及佐竹法制局長官ヨリ右事實及其ノ實情ニ付説明アリ

久保田委員長ヨリ豫科ノ開校準備既ニ進捗シタル後本案ノ本院ニ御諮詢アリタル理由ヲ了解ニ苦ム

依テ暫ク研究ノ為本日ノ委員會ヲ閉ツヘキ旨ヲ宣ス

此ノ時濱尾議長ヨリ審査ヲ進メテハ如何トノ發言アリ江木文部大臣、山川委員及長野學務局長ヨリモ夫々釋明スル所アリタルモ結局内容ノ審査ニ入ラスレテ右委員長ノ宣言通り閉會ス

(午後二時四十分閉會)

京城帝國大學ニ關スル件第二回審査委員會
大正十三年四月二十五日(金曜日)本院事務所
ニ於テ開會

出席者

濱尾議長

一本副議長

審査委員長

久保田顧問官

審査委員

倉富顧問官

山縣顧問官

山川顧問官

平沼顧問官

國務大臣

清浦内閣總理大臣

説明員

佐竹法制局長官

黒崎法制局参事官

別府拓殖事務局長

北島拓殖事務局書記官

長野朝鮮總督府
學務局長

二上書記官長

村上書記官

堀江書記官

(午後一時半開會)

久保田委員長開會ヲ宣ス

清浦内閣總理大臣ヨリ本案御諮詢奏請ノ手續ニ

延シタル事情ヲ釋明ス

久保田委員長ヨリ手續上ニ関シ將來ニ對スル希望
ヲ述ヘ審議ヲ進ム

山川顧問官ヨリ京城帝國大學官制案ニ関シ質問
アリ佐竹法制局長官之ニ答フ

次ニ倉富顧問官ヨリ大學豫科ニ内地人ノ入學スル割
合等ニ関シ質問アリ長野朝鮮總督府學務局長之ニ
答辯ス

平沼顧問官ヨリ京城帝國大學ニ於テ法學部及文
學部ヲ分別セシテ單一ナル法文學部ヲ設ケムトス

ル理由等ニ付、山縣顧問官及久保田委員長ヨリ外
國人ノ大學經營等ニ付各質問アリ長野學務局長
一々之ニ答フ

濱尾議長ヨリ理工科等ノ學部ヲ設ケルノ必要ナ
キヤ、女子教育ノ振興策如何ニ付質問アリ長野學
務局長又之ニ答フ

久保田委員長ヨリ大學制度ノ運用ハ大ニ注意スヘキ
コト女子教育ヲ振興セシムヘキコト等ニ付希望ヲ述
フ右依テ同委員長ハ大臣及説明員ノ退席ヲ求ム

(大臣及説明員退席)

久保田委員長ハ本案ニ對スル各委員ノ意見ヲ求ム
山縣顧問官ヨリ本案ノ但書中朝鮮總督ヲ文部大
臣ト改メテハ如何ト發議シ朝鮮統治ノ根本方針ニ関
シテモ意見ヲ述フ倉富山川平沼右顧問官ハ理論ト
シテハ同感ナルモ本案ノ修正ハ實際上困難ナルヘシト
ノ意見ヲ述ヘ久保田委員長ハ理論上モ賛同シ難キ
旨ヲ述フ

結局原案ハ其ノ儘之ヲ可決スルニ決ス

次テ久保田委員長ハ審査報告案ヲ朗讀セシム

(村上書記官朗讀)

各員異議ナキニ因リ之ニ確定ス

久保田委員長ハ閉會ヲ宣ス

(午後四時二十分閉會)

對土平和條約等御批准、件外三件第一回審查委員會

大正十三年四月一日(大曜日)本院事務所
ニ於テ開會

出席者

濱尾議長

審査委員長

一木副議長

審査委員

本
議
院